

「全米で最も住みたいまち」
オレゴン州ポートランド市

アメリカ

「有田川町でカフェを開きたい」「おしゃ
れでアートなイベントがしたい」などの
自由な意見交換が行われました。
閉会時には、伊勢谷さんが「誰でも始
めはやったことのないもの。挑戦すること
で、今までできなかったことができるよ
うになる。成長は僕が保証する」と女子
会を後押し。その後、女子会の核となる
メンバーは動き始めています。

有田川という未来 vol.3
まちづくりワークショップ

「あつたらいいね！」を
自分たちで描いてみよう！

ポートランド市開発局を再び招き、暮
らして楽しい有田川町へ向けた「あつた
らいいね！」アイデア出しを一緒に行い、
その場で描き、具体的なプラン実行への



「もっと楽しく使えそう！」
「こういう場所、あるといいね」



「もっと遊べる、もっと使える」ポッポみちと沿道に「あつたらいいね！」をつくるワ
ークショップに参加された皆さま。駅舎跡や周辺にみんなが集まれるような場所を作ろう、
と盛り上がりました。

第一歩となったまちづくりワークショップ。
田殿保育所とポッポみちを題材に行
われました。

田殿保育所は平成28年3月末をもって
統合により廃園となります。全国的に見
ても、保育所の廃園や学校の廃校は人口
減少の象徴的な現象です。そんな人口減
少の象徴を地域住民の手によって「お
しゃれ、カワイイ、楽しい」新たなもの

に作り替えられたら……。普段は通学・
通勤に使ったり、ジョギングのコースに
なったりするポッポみち。だからこそみ
んなが集まれる場所になるかも……。そ
んな皆さまの意見が反映されるまちづく
りのモデルケースづくりを、有田川町は
進めています。

町制10周年記念式典
記念講演および討論会

人口減少時代を
チャンスと捉える地域づくり

今年で有田川町は10年を迎えます。そ
の節目を記念して行われた式典では、龍
谷大学准教授である深尾昌孝先生による
地方創生に関する講演会と、深尾先生を
コーディネーターに迎え、有田川町在住
の4人をパネラーとして討論会が行われ
ました。後半に行われた討論会の最後
は、皆さまに「有田川町をこういうまち
にしたい」というテーマで自由に書いて
いただきました。

なお、町制10周年記念式典の様子は、
広報有田川10月号で見ることができま
す。